

日本史

I 次の文章を読んで、下記の設問(問1～問15)に答えなさい。

紀元前8世紀頃、朝鮮半島に近い九州北部で水田による米づくりが開始された。水稻耕作を基礎とする農耕文化が形成されてから、古墳がつくられるようになる3世紀半ばまでを[1]時代と呼び、多くの文化や技術が中国や朝鮮半島から伝わった。稲の穂摘み用具である石包丁、木製農具をつくるための石斧類などは、朝鮮半島と共通する大陸系の[2]である。機織り技術も大陸から伝わった。銅と錫の合金である青銅器はこの時代前期に、鉄器は前期末から中期初頭に出現するが、これらの金属器は中国や朝鮮半島からもたらされた代表的な道具である。

中国の歴史書『三国志』の[3]によると、倭国では2世紀の終わり頃に大きな争乱がおこったが、なかなかおさまらなかった。そこで、諸国は共同して邪馬台国の[4]を王として立てたところ、ようやく争乱がおさまった。

3世紀中頃から後半になると、それまでより大規模な[5]をはじめとする古墳が西日本を中心に出現した。これら出現期の古墳は、長い木棺を竪穴式石室におさめた埋葬施設や、^(A)副葬品をもつなど、画一的な特徴をもっていた。古墳の墳丘上には[6]が並べられ、斜面は葺石でおおわれ、墳丘のまわりに濠をめぐらしたものも少なくない。最大の規模をもつ古墳は、大阪府の[7]古墳で、5世紀のヤマト政権の大王の墓と考えられる。

ヤマト政権は、5世紀後半から6世紀にかけて、東北地方南部から九州におよぶ地方豪族を含んだ支配体制を形成していった。そこでは^(B)氏姓制度と呼ばれる支配の仕組みがつけられた。中央の政治は、臣姓・連姓の豪族から大臣・^(C)大連が任じられてその中枢を担い、その下の[8]が、職務に奉仕する伴やそれを支える部と呼ばれる集団を率いた。

7世紀前半に広められた仏教中心の文化を[9]文化という。百済大寺、四天王寺、^(D)法隆寺(斑鳩寺)などが建立され、寺院は古墳にかかわって豪族の権威を示すものとなった。

中国では、4世紀初めには北方の匈奴をはじめとする諸民族(五胡)の侵入を受けて晋は南に移り、南北分裂の時代を迎えた。また、中国東北部からおこった高句麗は、朝鮮半島北部に領土を広げ、313年には楽浪郡を滅ぼした。一方、朝鮮半島南部では馬韓・弁韓・辰韓というそれぞれ小国の連合が形成されていたが、4世紀には辰韓から[10]がおこり、国家を形成した。また中国では589年に[11]が南北朝を統一し、高句麗などの周辺地域に進出しはじめた。

- 問1 文中の空欄 **1** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 旧石器 ② 新石器 ③ 縄文 ④ 弥生
- 問2 文中の空欄 **2** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 尖頭器 ② 磨製石器 ③ 打製石器 ④ 細石器
- 問3 文中の空欄 **3** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 『漢書』地理志 ② 「魏志」倭人伝
③ 『後漢書』東夷伝 ④ 『宋書』倭国伝
- 問4 文中の空欄 **4** に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 蘇我馬子 ② 小野妹子 ③ 卑弥呼 ④ 菟与
- 問5 文中の空欄 **5** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 土坑墓 ② 墳丘墓 ③ 群集墳 ④ 前方後円墳
- 問6 文中の空欄 **6** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 埴輪 ② 土偶 ③ 銅鐸 ④ 石棒
- 問7 文中の空欄 **7** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 大仙陵 ② 箸墓 ③ 稻荷山 ④ 高松塚
- 問8 文中の空欄 **8** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 部曲 ② 国造 ③ 国司 ④ 伴造
- 問9 文中の空欄 **9** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 飛鳥 ② 白鳳 ③ 天平 ④ 弘仁・貞観
- 問10 文中の空欄 **10** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 百済 ② 新羅 ③ 伽耶 ④ 渤海
- 問11 文中の空欄 **11** に入る国名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 隋 ② 唐 ③ 宋 ④ 元

問12 下線部(A)に該当しないものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **12** にマークしなさい。

- ① 鉄製武器 ② 銅銭 ③ 銅鏡 ④ 腕輪形石製品

問13 下線部(B)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **13** にマークしなさい。

- ① 氏は血縁関係をもとに構成された。
② 氏は政治的関係をもとに構成された。
③ 姓は個人の才能や功績に対して与えられることもあった。
④ 大王は、ヤマト政権の職務を分担した氏に姓を与えた。

問14 下線部(C)に該当する人物を次の①～④の中から一つ選び、その番号を **14** にマークしなさい。

- ① 物部守屋 ② 蘇我蝦夷 ③ 阿倍内麻呂 ④ 中臣鎌足

問15 下線部(D)に所蔵されている文化財を次の①～④の中から一つ選び、その番号を **15** にマークしなさい。

- ① 天寿国繡帳 ② 玉虫厨子
③ 螺鈿紫檀五絃琵琶 ④ 洛中洛外図屏風

Ⅱ 次の文章を読んで、下記の設問(問1～問15)に答えなさい。

豊臣政権において五大老の筆頭の地位にあった^(A)徳川家康は、豊臣政権を存続させようとする石田三成と対立したが、1600年、**16**で石田三成らの軍勢を破った。この戦いに勝利した徳川家康は、1603年、征夷大將軍の宣下を受け、江戸に幕府を開いた。

3代將軍徳川家光は、1635年、^(B)武家諸法度(寛永令)を發布し、大名をきびしく統制した。この中で、大名には国元と江戸とを1年交代で往復する**17**を義務づけた。こうして、この頃までに、將軍と諸大名との主従関係は確立した。

幕府は、初めキリスト教を黙認していたが、次第に弾圧するようになった。1637年、飢饉の中で苛酷な年貢とキリスト教徒への弾圧に抵抗した土豪や百姓による**18**がおこった。一揆勢は、益田(天草四郎)時貞を首領にして原城跡に立てこもったが、幕府によって鎮圧された。これを機に、幕府は、1641年、平戸のオランダ商館を長崎の出島に移し、オランダ人と日本人との自由な交流を禁止した。こうして日本はいわゆる^(C)鎖国の状態となり、以後、200年余りのあいだ、長崎のオランダ商館や中国の民間商船、^(D)朝鮮・琉球王国・アイヌ民族以外との交渉を閉ざすことになった。

1651年に徳川家光が死去し、子の徳川家綱が11歳で4代將軍となった。その政治を会津藩主で叔父の**19**や譜代大名が支えたことで、社会秩序が安定しつつあった。

5代將軍徳川綱吉の政治は、大老の堀田正俊が補佐しておこなわれたが、堀田正俊が暗殺されたのちは側用人の**20**が補佐した。徳川綱吉は湯島聖堂を建て、儒教を重視した。また、仏教にも帰依し、**21**を出して、殺生を禁じ、捨子の保護なども命じた。

徳川綱吉の死後、6代將軍徳川家宣と7代將軍徳川家継の政治は、朱子学者の^(E)新井白石らが担うこととなった。幕府は、將軍職の地位とその權威を高めるために、**22**を創設したり、徳川家継と2歳の皇女との婚約をまとめたりして、天皇家との結びつきを強めた。

17世紀後半以降の1世紀のあいだに、農業や手工業を中心に、生産力は著しく発展し、江戸・大坂・京都の三都を中心に全国を結ぶ交通網が整えられた。これらを基盤として、近世の社会・経済や文化は成熟をとげた。文学は、上方の町人文芸が中心で、『奥の細道』などの紀行文を著した俳人の**23**はその代表であった。自然科学では、本草学や農学・医学など実用的な学問が発達し、宮崎安貞の『**24**』などが広く利用された。絵画の分野では、江戸で、菱川師宣が**25**の版画を始め、美人・役者などに画題を求めて都市の風俗を描き、安価に入手できることもあって、大きな人気を得た。

- 問1 文中の空欄 **16** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 関ヶ原の戦い ② 山崎の戦い ③ 姉川の戦い ④ 賤ヶ岳の戦い
- 問2 文中の空欄 **17** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 庚申講 ② 御蔭参り ③ 参勤交代 ④ 寺社参詣
- 問3 文中の空欄 **18** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 大塩の乱 ② 島原の乱 ③ 山城の国一揆 ④ 正長の土一揆
- 問4 文中の空欄 **19** に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 池田光政 ② 徳川光圀 ③ 保科正之 ④ 松平定信
- 問5 文中の空欄 **20** に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 田沼意次 ② 荻原重秀 ③ 間部詮房 ④ 柳沢吉保
- 問6 文中の空欄 **21** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 服忌令 ② 相对済し令 ③ 分地制限令 ④ 生類憐みの令
- 問7 文中の空欄 **22** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 桂宮家 ② 閑院宮家 ③ 伏見宮家 ④ 有栖川宮家
- 問8 文中の空欄 **23** に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 井原西鶴 ② 松尾芭蕉 ③ 近松門左衛門 ④ 竹本義太夫
- 問9 文中の空欄 **24** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 農業全書 ② 大和本草 ③ 解体新書 ④ ハルマ和解
- 問10 文中の空欄 **25** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
① 錦絵 ② 赤絵 ③ 色絵 ④ 浮世絵
- 問11 下線部(A)がまつられている神社として正しいものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **26** にマークしなさい。
① 日光東照宮 ② 北野天満宮 ③ 靖国神社 ④ 八坂神社

問12 下線部(B)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **27** にマークしなさい。

- ① 最初の武家諸法度は、徳川秀忠の名で発布された。
- ② 天皇や公家の生活・行動を規制する基準としても用いられた。
- ③ 福島正則は、これに違反して改易された。
- ④ 建武式目や分国法などをもとに作成された。

問13 下線部(C)について、江戸幕府がおこなった施策として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **28** にマークしなさい。

- ① 奉書船以外の日本船の海外渡航を禁止した。
- ② 日本人の海外渡航と在外日本人の帰国を禁止した。
- ③ 宣教師に国外退去を命じるバテレン追放令を出した。
- ④ 清国人の居住地を限定するため、唐人屋敷を設けた。

問14 下線部(D)に関する記述として正しいものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **29** にマークしなさい。

- ① 謝恩使や慶賀使を幕府に派遣した。
- ② シャクシャインの戦いで松前藩に敗れた。
- ③ 薩摩藩とのあいだで交易をおこなった。
- ④ 宗氏とのあいだで己酉約条を結んで、倭館を設置した。

問15 下線部(E)の政治に関する記述として正しいものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **30** にマークしなさい。

- ① 評定所に目安箱を設けて庶民の意見を聞いた。
- ② 商品流通を独占しているとして、株仲間の解散を命じた。
- ③ 海舶互市新例によって、外国との貿易額を制限しようとした。
- ④ 旧里帰農令を出して、正業をもたない者に農村に帰ることを奨励した。

Ⅲ 次の文章を読んで、下記の設問(問1～問13)に答えなさい。

アメリカ東インド艦隊司令長官 **31** は、1853(嘉永6)年6月、軍艦4隻を率いて浦賀沖に現れ、日本に開国を求めた。幕府は、国書を受理し、回答を翌年に約してひとまず日本を去らせた。**31** は、翌1854(安政元)年1月、再び浦賀に来航し、条約の締結を強硬にせまった。幕府は同年3月に日米和親条約を結んだ。**31** 来航後、老中首座阿部正弘は、朝廷への報告をおこない、諸大名や幕臣にも意見を述べさせて、挙国的に対策を立てようとした。しかし、この措置は朝廷の権威を高め、諸大名の発言力も強める結果となった。

日米和親条約にもとづき1856(安政3)年に来日した初代アメリカ総領事 **32** は、通商条約の締結を強く求めたが、朝廷では攘夷の考えが強く、孝明天皇の勅許は得られなかった。大老^(A)井伊直弼は勅許を得られないまま、1858(安政5)年6月に日米修好通商条約の調印を断行した。この条約によって^(B)国内経済や産業に大きな変化が現れた。

15代将軍徳川慶喜は^(C)大政奉還の上表を1867(慶応3)年10月14日、朝廷に提出した。しかし、12月9日、討幕派は薩摩藩などの武力を背景に、王政復古の発令を発して、天皇を中心とする新政府を樹立した。それに反発した旧幕府側は新政府と軍事的に対決し、内戦状態となった。この内戦を^(D)戊辰戦争という。戊辰戦争により国内統一を達成した新政府は、政府首脳を含む大規模な使節団を米欧諸国に派遣した。留守政府は、以後1873(明治6)年まで、学制・徴兵制の実施や地租改正などの大規模な内政改革を精力的に推進した。封建的身分制度の撤廃も進められ、いわゆる^(E)四民平等の世になった。

明治初期の国民生活において文明開化と呼ばれる新しい風潮が生じた。思想界では、それまでの考え方や古い習慣が時代遅れとして排斥され、かわって自由主義・個人主義などの西洋近代思想が流行し、**33** の『学問のすゝめ』、**34** 訳のスマイルズの『西国立志編』やミルの『自由之理』などが新思想の啓蒙書としてさかんに読まれた。

財政の安定は新政府の重要な課題であった。新政府は、財源の安定を目指して、土地制度・税制の改革をおこなった。その第一歩として地券を発行して土地の所有権をはっきり認めた。この^(F)地券制度をもとに1873(明治6)年に地租改正条例を公布して地租改正に着手した。

不平士族に支えられてあらわれた征韓論が否決されると、^(G)西郷隆盛・板垣退助・江藤新平らの征韓派参議はいっせいに辞職し、政府批判の運動を始めた。板垣退助らは**35** の建白書を左院に提出し、議会の設立を求めた。これが自由民権運動の口火となった。1881(明治14)年、政府は自由民権運動の高まりを前にして、国会開設の勅諭を出した。そして、1889(明治22)年2月11日、^(H)大日本帝国憲法が公布された。

領事裁判権の撤廃と関税自主権の回復は、政府にとって重要な課題であった。第2次伊藤博文内閣の外務大臣 **36** は、1894(明治27)年、領事裁判権の撤廃と関税率の引上げ、相互対等の最恵国待遇および内地雑居を内容とする日英通商航海条約の調印に成功した。ついで、他の欧米諸国とも改

正条約が調印され、1899（明治 32）年から施行された。残された関税自主権の回復も、1911（明治 44）年に **37** 外務大臣のもとで達成された。こうして日本は条約上、列国と対等の地位を得ることができた。

問 1 文中の空欄 **31** **32** に入る人物名を次の①～⑧の中から一つずつ選び、その番号をマークしなさい。

- | | | | |
|--------|--------|--------|----------|
| ① ビッドル | ② ペリー | ③ ヘボン | ④ フィルモア |
| ⑤ ハリス | ⑥ パークス | ⑦ ロッシュ | ⑧ ヒュースケン |

問 2 文中の空欄 **33** に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| ① 加藤弘之 | ② 西村茂樹 | ③ 福沢諭吉 | ④ 本木昌造 |
|--------|--------|--------|--------|

問 3 文中の空欄 **34** に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- | | | | |
|-------|-------|--------|------|
| ① 新島襄 | ② 森有礼 | ③ 中村正直 | ④ 西周 |
|-------|-------|--------|------|

問 4 文中の空欄 **35** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- | | |
|------------|-----------|
| ① 民撰議院設立 | ② 地租の軽減 |
| ③ 言論・集会の自由 | ④ 外交失策の回復 |

問 5 文中の空欄 **36** **37** に入る人物名を次の①～⑧の中から一つずつ選び、その番号をマークしなさい。

- | | | | |
|---------|---------|--------|---------|
| ① 大久保利通 | ② 木戸孝允 | ③ 井上馨 | ④ 大隈重信 |
| ⑤ 陸奥宗光 | ⑥ 小村寿太郎 | ⑦ 加藤高明 | ⑧ 幣原喜重郎 |

問 6 下線部(A)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **38** にマークしなさい。

- ① 徳川慶福を将軍に推す南紀派だった。
- ② 安政の大獄といわれる政治弾圧をおこなった。
- ③ 桜田門外の変で暗殺された。
- ④ 上知令を出し、江戸・大坂周辺あわせて約 50 万石を直轄地にした。

問7 下線部(B)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を
39 にマークしなさい。

- ① 輸入超過となった。
- ② 物価が上昇した。
- ③ 生糸の生産が拡大した。
- ④ 綿織物業が圧迫された。

問8 下線部(C)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を
40 にマークしなさい。

- ① 後藤象二郎と坂本龍馬が前土佐藩主山内豊信を通じて徳川慶喜に勧めた。
- ② 尊王攘夷の実現が目的であった。
- ③ 将軍が朝廷に政権を返すものである。
- ④ 朝廷のもとで徳川家主導の諸藩の連合政権を樹立するという構想だった。

問9 下線部(D)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を
41 にマークしなさい。

- ① 旧幕府軍は鳥羽・伏見の戦いで新政府軍に敗れた。
- ② 旧幕府軍は江戸城で徹底抗戦したが敗れて開城した。
- ③ 東北諸藩は奥羽越列藩同盟を結成して新政府に抵抗した。
- ④ 旧幕府海軍の榎本武揚らは箱館の五稜郭に立てこもった。

問10 下線部(E)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を
42 にマークしなさい。

- ① 藩主と藩士の主従関係は維持された。
- ② 公家と藩主は華族になった。
- ③ 百姓・町人は平民となり、苗字が許された。
- ④ 結婚や移住、職業選択の自由が認められた。

問11 下線部(F)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を
43 にマークしなさい。

- ① 田畑勝手作りを許可した。
- ② 田畑永代売買の禁止令を解いた。
- ③ 地券は原則として従来の年貢負担者に交付された。
- ④ 旧幕府や旧大名などが年貢を受け取る権利は継続された。

問12 下線部(G)を首領とした不平士族の反乱を次の①～④の中から一つ選び、その番号を 44 にマークしなさい。

- ① 佐賀の乱 ② 秋月の乱 ③ 萩の乱 ④ 西南戦争

問13 下線部(H)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を 45 にマークしなさい。

- ① 天皇が定めて国民に与えるという形だった。
② 陸海軍の統帥権は内閣にあった。
③ 立法・行政・司法の三権は分立されていた。
④ 各国務大臣は天皇に責任を負うことになっていた。